

日本の食や農業を支える企業・団体からの協賛が決定！ ～22世紀の食や農業の未来を思い描く『未来エッセイ 2101』～

一般社団法人アグリフューチャージャパン（理事長：合瀬宏毅、東京都港区）が、イノバーター養成アカデミー開講記念*として2023年4月29日より募集を開始しました『未来エッセイ 2101』（以下、本コンテスト）に協賛いただける企業・団体様が決定いたしました。

既に発表済みの各賞（最優秀賞1名/副賞100万円、優秀賞2名/副賞30万円、入選8名/副賞5万円）に加え、この度、下記協賛企業・団体様のご協力のもと**協賛企業賞**を設定いたします。協賛企業からは、各企業・団体様にちなんだ商品や、宿泊・商品券等を副賞として提供いただく予定です。

今回発表させていただいた企業・団体様のほかにも、協賛をご検討いただいている企業様もございますので、第二弾の協賛企業発表も楽しみにお待ちしております。

本コンテストは、みなさんが思い描く22世紀の食や農業の未来はどんなものなのか、未来に「あったらいいな」「できたらいいな」と思うアイデアを、**合計1,200文字以内のエッセイ形式**でご応募いただき、ユニークなエッセイコンテストです。

協賛企業・団体の皆様のご協力により、本コンテストをより魅力のある形で実施いたします。できるだけ多くのみなさんに、食や農の未来について考えるきっかけとして、またアイデアを考えることの楽しさを感じる機会としてこのコンテストを楽しんで頂ければと思います。

本コンテストの応募は、7月21日（金）まで受け付けておりますので、たくさんのご応募、お待ちしております。

【協賛企業・団体】



エスビー食品株式会社



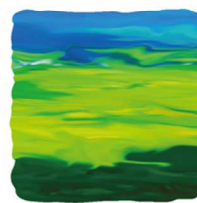
キッコーマン食品株式会社



株式会社ザファーム



一般社団法人
日本フードサービス協会



NORINCHUKIN
農林中央金庫

※ 2024年4月から開講する、アグリビジネス分野で新たな価値の創出や課題解決に取り組みたいと思う方に向けた新たな教育課程。アイデア創出から仮説検証、計画策定を最短1年で行う実践中心のカリキュラムが特長。

<報道機関からのお問い合わせ先>

一般社団法人アグリフューチャージャパン 広報担当：濱名
TEL：03-5781-3750 E-mail：inquiry@afj.or.jp



AgriFuture Japan
挑む人に、全力。

【本コンテストの募集要項】

募集テーマ	22世紀の食や農業の未来に「あったらいいな」「できたらいいな」を聞かせてください	
応募内容	✓ 合計 1,200 文字以内のエッセイおよびタイトルをご提出ください。 ① 22 世紀の「食や農業の未来」はどのようなものか語ってください(600 文字以内) ② 未来を実現するための「あったらいいな・できたらいいな」を語ってください(600 文字以内) ✓ その他、応募内容を補足する資料があれば添付してください(任意)	
応募要件	✓ 所属・年齢不問でどなたでも応募可能です。 ✓ 応募は自作・未発表かつ日本語のものに限らせていただきます。	
応募方法	当法人 HP の指定フォームより応募	
スケジュール	内容	日程
	応募締切	2023 年 7 月 21 日(金)
	書類審査(当法人内で審査の後、外部審査員による最終審査を実施)	2023 年 7 月～10 月
	受賞者発表(当法人 HP にて公開予定)	2023 年 10 月 16 日(月)
	表彰式(都内にて開催予定)	2023 年 11 月 18 日(土)
審査基準	ご応募いただいたエッセイについて、以下 3 つの観点から、総合的に審査します。 「革新性」 「ワクワク感」 「視点のユニークさ」	
最終審査員	青山 浩子(新潟食料農業大学 准教授・ジャーナリスト) 岡田 亜希子(株)シグマクシス Research/Insight Specialist) 豊永 翔平(株)Cultivera 代表取締役 CEO) 三村 昌裕(三村戦略パートナーズ(株) 代表取締役社長) 合瀬 宏毅((一社)アグリフューチャージャパン 代表理事理事長)	
賞・賞金	✓ 最優秀賞 1 名 副賞 100 万円 ✓ 優秀賞 2 名 副賞 30 万円 ✓ 入選 8 名 副賞 5 万円 ✓ 協賛企業賞 6 名 副賞 副賞は受賞者発表時に発表	

<報道機関からのお問い合わせ先>

 一般社団法人アグリフューチャージャパン 広報担当：濱名
 TEL : 03-5781-3750 E-mail : inquiry@afj.or.jp

 AgriFuture Japan
 挑む人に、全力。



AgriFuture Japan

最優秀賞 100万円!

誰でも応募可能!

イノベーター養成アカデミー開講記念

未来エッセイ2101

～食や農業の未来に「あったらいいな」「できたらいいな」～

あなたの描く、食や農業の未来はどのようなものですか？

「未来エッセイ2101」では、みなさんが22世紀に「あったらいいな」「できたらいいな」と考える未来を募集します。

みなさんが考える未来は一見、突拍子もない空想かもしれませんが。しかしそのような空想(アイデア)のなかにこそ、未来を変えるイノベーションの第一歩が隠れているのではないかと考えています。

私たちアグリフューチャージャパンは、食や農業の未来を変えるイノベーションの創出にむけて、「イノベーター養成アカデミー」を2024年4月に開講します。

私たちといっしょに食や農業の未来を考えてみませんか？

あなたの未来を聞かせてください。

募集テーマ・内容

22世紀の食や農業の未来に「あったらいいな」「できたらいいな」を聞かせてください

内容 合計1,200文字以内のエッセイ

賞金 総額 200万円

最優秀賞 100万円 1名
優秀賞 30万円 2名
入選 5万円 8名

スケジュール

応募締切 2023年7月21日(金)
書類審査 2023年7月～10月
受賞者発表 2023年10月16日(月)
表彰式(予定) 2023年11月中

応募方法

弊社HP上の応募フォーム
よりご応募ください



募集期間

2023年4月24日(月)
～7月21日(金)

一般社団法人アグリフューチャージャパン主催

<報道機関からのお問い合わせ先>

一般社団法人アグリフューチャージャパン 広報担当：濱名
TEL : 03-5781-3750 E-mail : inquiry@afj.or.jp



AgriFuture Japan
挑む人に、全力。

応募内容

- ✓ 22世紀の「食や農業の未来」はどのようなものか語ってください
- ✓ 未来を実現するための「あったらいいな・できたらいいな」を語ってください
- ✓ 応募内容を補足する資料があれば添付してください(任意)

「応募タイトル」 40文字以内

「食や農業の未来」
600文字以内

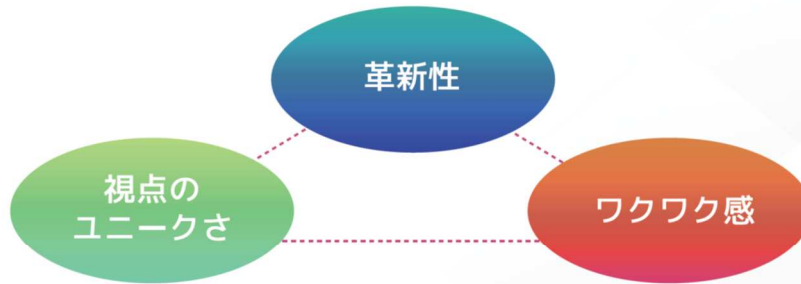


「あったらいいな・できたらいいな」
600文字以内

あなたの考える「食や農業の未来」はどうなっていますか？想像される未来を書いてください

「食や農業の未来」を実現するための「あったらいいな・できたらいいな」を具体的に書いてください

審査基準



応募要件

- ✓ 所属・年齢不問でどなたでも応募可能です
- ✓ 応募は自作・未発表かつ日本語のものに限らせていただきます

イノベーター養成アカデミーとは

農業の可能性を信じて挑む、あなたとともに。アグリビジネスでイノベーションを生み出し、これまでにない新たな価値を協創する。それが、2024年4月に開講する「イノベーター養成アカデミー」です。イノベーション開発手法であるリスタートアップの考え方を取り入れ、実践・検証を軸とした学びにより、最短1年で、アグリビジネスイノベーターとなるために必要な力を身に付けます。

イノベーター養成アカデミーはこちら



一般社団法人アグリフューチャージャパンとは

日本の農業の未来を担う経営者を育成することを目的に設立され、産業界・農業界・学界のオールジャパン体制のもと、業界の垣根を超えた幅広い企業・団体の会員(※)の皆様のご協力により運営している一般社団法人です。

※農家・農業法人、農業関係団体、食農関連企業、総合商社、ゼネコン、私鉄、電機・IT企業、金融機関など
正会員：52会員、賛助会員：176会員 (2023年3月現在)


AgriFuture Japan
挑む人に、全力。

AFJ日本農業経営大学校
(運営法人：一般社団法人アグリフューチャージャパン)
〒108-0075 東京都港区港南2-10-13
農林中央金庫品川研修センター5階



<報道機関からのお問い合わせ先>

一般社団法人アグリフューチャージャパン 広報担当：濱名
TEL : 03-5781-3750 E-mail : inquiry@afj.or.jp


AgriFuture Japan
挑む人に、全力。

【社団概要】

社団名：一般社団法人アグリフューチャージャパン

所在地：東京都港区港南 2-10-13 農林中央金庫品川研修センター5階

理事長：合瀬宏毅（元 日本放送協会 解説副委員長）

設立：2012年2月

会員数：228 会員（2023年3月31日現在）

事業内容：AFJ 日本農業経営大学校の運営、農業分野における調査・研究等

HP：<https://www.afj.or.jp>

AFJ 日本農業経営大学校について

2013年4月に、産業界・農業界・学界の業界の垣根を超えた幅広い企業・団体の会員の皆様のご協力により、『日本農業経営大学校』の名で開校。

2年間全寮制で農業経営を学ぶカリキュラムで、全国に次世代を担う農業経営者を多く輩出している（卒業生 119名：2023年3月31日時点）。

その後、農業を取り巻く環境や教育ニーズの変化に対応していくため、2022年にアグリフューチャージャパンの経営理念を再構築し、新たに「農業を変革する人材の育成」、「農業界全体の経営力の底上げ」というミッションのもと、教育内容の見直しを実施。

そして、開校 10 年となる 2023 年度より、これまでの枠組みにとらわれず、教育ノウハウや会員基盤といった強みを最大限発揮し、様々な価値を提供していきたいという思いから、AFJ（AgriFuture Japan）を冠した『AFJ 日本農業経営大学校』と名称を変更し、新たな教育課程を提供開始。

『AFJ 日本農業経営大学校 オンラインスクール』（2023年6月開講）

就農年数や経営段階によって必要となってくる学びやスキル、解決したい課題に合わせた講座を提供します。オンライン中心の受講スタイルで、仕事との両立が可能です。

『AFJ 日本農業経営大学校 イノベーター養成アカデミー』（2024年4月開講）

アグリビジネス分野で新たな価値の創出や課題解決に取り組みたいと思う方に向けた実践中心のカリキュラムです。アイデア創出から仮説検証、計画策定を最短 1 年で行います。

<報道機関からのお問い合わせ先>

一般社団法人アグリフューチャージャパン 広報担当：濱名
TEL：03-5781-3750 E-mail：inquiry@afj.or.jp



AgriFuture Japan
挑む人に、全力。

アグリフューチャージャパン会員一覧

正会員 (52 会員)

味の素株式会社
カゴメ株式会社
株式会社極洋
昭和産業株式会社
株式会社ニチレイ
株式会社ニッポン
ハウス食品グループ本社株式会社
プリマム株式会社
株式会社明治
株式会社ヤクルト本社
横浜冷凍株式会社

イオンアグリ創造株式会社
キッコーマン食品株式会社
サッポロホールディングス株式会社
スターゼン株式会社
日清オイログループ株式会社
日本ハム株式会社
株式会社バローホールディングス
丸大食品株式会社
森永乳業株式会社
山崎製パン株式会社
株式会社ライフコーポレーション

エスビー食品株式会社
キユーピー株式会社
株式会社 J-オイルミルズ
宝ホールディングス株式会社
株式会社日清製粉グループ本社
日本デルモンテ株式会社
不二製油グループ本社株式会社
マルハニチロ株式会社
株式会社ヤオコー
雪印メグミルク株式会社

公益社団法人日本農業法人協会
全国農業協同組合連合会
一般社団法人全国農業会議所
霜里農場
農事組合法人 和郷園
株式会社農林中金総合研究所

農業者大学校同窓会
全国共済農業協同組合連合会
公益社団法人大日本農会
佛田利弘
一般財団法人日本 GAP 協会

一般社団法人全国農業協同組合中央会
農林中央金庫
特定非営利活動法人全国有機農業推進協議会
株式会社野菜くらぶ
一般社団法人日本食農連携機構

生活クラブ事業連合生活協同組合連合会
一般社団法人日本フードサービス協会

日本生活協同組合連合会

バルシステム生活協同組合連合会

賛助会員 (176 会員)

伊藤忠商事株式会社
株式会社 ADKマテリアルソリューションズ
ダイキン工業株式会社
三菱地所株式会社
株式会社エヌ・ティ・ティ・データ
総合警備保障株式会社
タイワボウホールディングス株式会社
日本通運株式会社
丸紅株式会社

オリックス株式会社
王子ホールディングス株式会社
株式会社電通
ヤママアグリ株式会社
科研製薬株式会社
双日株式会社
東急株式会社
野村不動産株式会社
株式会社やまびこ

住友商事株式会社
株式会社クボタ
豊田通商株式会社
レンコー株式会社
兼松株式会社
大成建設株式会社
トヨタホーム株式会社
BIPROGY 株式会社
U B E 株式会社

三井物産株式会社
ゴールドバック株式会社
富士急行株式会社
株式会社アインホールディングス
住友化学株式会社
日本酸素ホールディングス株式会社
日鉄興和不動産株式会社
フジパングループ本社株式会社

井関農機株式会社
清水建設株式会社
三井不動産株式会社
岩谷産業株式会社
住友不動産株式会社
大和製罐株式会社
日東ベスト株式会社
おカホーディングス株式会社

朝日アグリ株式会社
片倉コープアグリ株式会社
正栄食品工業株式会社
中央日本土地建物株式会社
日本オラル株式会社
ヒューリック株式会社
三菱総研 DCS 株式会社
SBS ホールディングス株式会社
株式会社アミノアップ
塩水港精糖株式会社
株式会社クラレ
株式会社 C&F ロジスティクス
昭和バックス株式会社
千葉製粉株式会社
東西産業貿易株式会社
西松建設株式会社
日本食品化工株式会社
株式会社フジ
北海道糖業株式会社
三井住友フィナンシャル株式会社
ヤマエ久野株式会社
ラサ工業株式会社
株式会社 ABCCookingStudio
サミット株式会社
豊玉香料株式会社
日本酒類販売株式会社

株式会社豊田自動織機
協友アグリ株式会社
ナイス株式会社
中越バルブ工業株式会社
日本書達株式会社
富士通株式会社
株式会社三菱総合研究所
NTN 株式会社
飯野海運株式会社
株式会社王将フードサービス
クリナップ株式会社
JA 三井リース株式会社
住友林業株式会社
デンカ株式会社
東ソー株式会社
日建リース工業株式会社
一般社団法人日本スーパーマーケット協会
芙蓉総合リース株式会社
保土谷化学工業株式会社
三菱ケミカルグループ株式会社
株式会社ヤマタネ
理研ビタミン株式会社
株式会社荏原製作所
ジェイカムアグリ株式会社
株式会社永谷園ホールディングス
株式会社農協観光

株式会社インフォメーション
近鉄グループホールディングス株式会社
株式会社西武ホールディングス
株式会社なとり
日本甜菜製糖株式会社
北興化学工業株式会社
三菱 HC キャピタル株式会社
三菱重工工業株式会社
石原産業株式会社
株式会社カネカ
月桂冠株式会社
JNC 株式会社
セノグループホールディングス株式会社
東京センチュリー株式会社
東武鉄道株式会社
株式会社日新
日本製紙株式会社
株式会社ベイシア
株式会社サカイチ産商
三菱商事株式会社
雪印種苗株式会社
旭化成株式会社
OAT アグリオ株式会社
信越化学工業株式会社
南西糖業株式会社
三井化学株式会社

エア・ウォーター株式会社
クミアイ化学工業株式会社
積水化学工業株式会社
日産化学株式会社
日本農薬株式会社
株式会社丸山製作所
ミヨシ油脂株式会社
株式会社朝日工業社
株式会社若手朝日テレビ
木徳神糧株式会社
ケンコーマヨネーズ株式会社
シヤ精機株式会社
大王製紙株式会社
東京定温冷蔵株式会社
東洋精糖株式会社
日本カーバイド工業株式会社
株式会社浜乙女
北越コーポレーション株式会社
丸善食品工業株式会社
宮坂香料株式会社
ユニチカ株式会社
伊藤忠アール・コミュニティ株式会社
協同乳業株式会社
公益財団法人全国学校農場協会
日清丸紅飼料株式会社
株式会社ラクト・ジャパン

沖電気工業株式会社
京浜急行電鉄株式会社
積水ハウス株式会社
日本電気株式会社
はごろもフーズ株式会社
三菱ガス化学株式会社
SBS フレック株式会社
株式会社 ADEKA
株式会社ウッドワン
協同住宅ローン株式会社
サンケイ化学株式会社
株式会社商船三井
高梨乳業株式会社
東京豊海冷蔵株式会社
鳥越製粉株式会社
日本化薬株式会社
フィード・ワン株式会社
ホクサン株式会社
株式会社ミキモト
明治海運株式会社
株式会社吉野家ホールディングス
伊藤忠飼料株式会社
株式会社京成ストア
TPR 株式会社
日東富士製粉株式会社
わらべや日洋ホールディングス株式会社

(2023年3月現在)

<報道機関からのお問い合わせ先>

一般社団法人アグリフューチャージャパン 広報担当：濱名
TEL : 03-5781-3750 E-mail : inquiry@afj.or.jp



AgriFuture Japan
挑む人に、全力。